

火山と凍れが育む命の物語

とち鹿追ジオパーク
見どころマップ
TOKACHI SHIKAOI GEOPARK

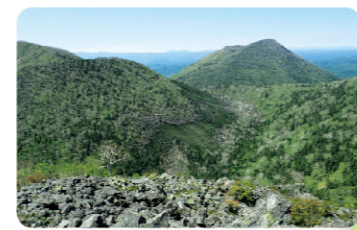
とち鹿追ジオパーク

とち鹿追ジオパーク

鹿追町って、どんなところ？

北部に広がる山岳エリア

鹿追町の北部は大雪山国立公園に指定され、手付かずに近い形の自然が残されたエリアです。2つのキャンプ場と複数の温泉があり、自然体験活動が盛んに行われています。



うまい瓜幕市街



広大な畑が広がる農村エリア

●DATA

データで見る鹿追町

人口 5,237人(2021年1月末)
牛の頭数 31,874頭(2019年)
※乳牛・肉牛の合計
基幹産業 農業(酪農・畑作)・観光
気候 冷帯 内陸性気候
面積 404.70km²

鹿追町の南部には、畑作・酪農に使われる広大な農地が広がっています。畑では、主にじゃがいも、てん菜、豆類、小麦が育てられています。

鹿追町は十勝平野の北西部に位置しています。町の南部には、町の面積のうち30%を占める広大な農地が広がっています。北部には然別火山群と呼ばれる山々と然別湖があります。



町内には、様々なジャンルのプロガイドがいて、カヌーやトレッキング、釣りや熱気球、犬ぞりなど多くの体験ができます。他にも登山や温泉、地元の食材を使ったメニューが楽しめるレストランなど、いろいろな楽しみを満喫できます。

観光に関する
お問合せ



鹿追町観光インフォメーション
北海道河東郡鹿追町東町3丁目2 ☎0156-66-1135
<https://www.shikaoi.net/>



ようこそ!とち鹿追ジオパーク

ビジターセンターへ!!

ビジターセンターでは職員が常駐し、大地の成り立ちや鹿追町に生息する動植物、そしてこの地で営まれる人々の物語をプロジェクトマップや展示物、実験装置などを使って紹介しています。季節ごとの見所やガイドの紹介もしていますので、ぜひお立ち寄りください。



プロジェクトマップでは、鹿追の大地が誕生した物語を地形模型に投影する映像で立体的に学べます。



レクチャーラームを使った授業受入の様子。とち鹿追ジオパークでは、児童・生徒の学年や状況に応じた内容を組み立て、ご案内いたします。



展示室は、大地・火山・凍れ・生命の4つのコーナーで構成しています。見学方法は自由ですが、次の順番で回ること、時間の流れにそった物語を楽しむことができます。

●大地の物語
鹿追の大地がどのようにしてできたのか、大地誕生の物語に迫ってみましょう。

●火山の物語
然別湖周辺の山は昔、噴火を繰り返していた?火山の物語を調べてみましょう。

●凍れの物語
鹿追には、しばれが関係する生き物や地形がたくさんあります。凍れの世界を探ってみましょう。

●生命の物語
私たちの暮らしは、大地の成り立ちや気候と密接に関係しています。その繋がりに触れてみましょう。



独自の進化を遂げ、世界で然別湖にだけ生息するミヤベイワナや、北海道の固有種エゾサンショウウオなどを観察できます。



川の働きについて、実験などで観察しながら楽しく学べます。



団体観覧など、お気軽にお問合せください。
とち鹿追ジオパーク
ビジターセンター
☎0156-67-2089
9:00~17:00 毎週火曜日/祝日の翌日・年末年始

ジオパークってなに?

ジオパークとは、「地球・大地(ジオ:Geo)」と「公園(パーク:Park)」とを組み合わせた言葉で、大地の公園という意味です。地域にある学術的に貴重な自然や文化遺産、大地の成り立ちや仕組みを知り、周りの自然と生命とのつながりを学び、楽しむことができる場所です。



とち鹿追ジオパークとは?

ツーリズム

- ジオツアーの開催
- イベントでのPRや情報発信
- 関連商品開発など



環境保全

- ジオサイトの環境整備
- ジオサイトの保護・活用

教育活動

- 学校と連携した授業や出前講座
- 修学旅行・各種団体受け入れ

とち鹿追ジオパークは、鹿追町全域をエリアとするジオパークです。然別火山群と北海道内でも特に寒冷な気候によって、独特な地形と特殊な生態系がつけられています。火山灰がもった広大な大地では、火山灰土壌を活かし、じゃがいもなどの根菜類の畑作、酪農が営まれています。ここでは、厳しい寒さと自然の中でたくましく生きる命の物語に触れることができます。他のジオパークには見られない「凍れ(しばれ)」という特徴をもったジオパークとして認定を受けています。

とち鹿追ジオパーク 3つのテーマとは?

火山

山回山回した岩が広がる西ヌブカウシヌプリ

異なる時代の火山活動

然別湖周辺の山々は、かつての火山活動によって誕生しました。然別火山群と呼ばれるこの山々は、場所によって活動していた時期が異なります。

- 旧期然別火山群:北ベウトル山、南ベウトル山・活動時期:約30~10万年前
- 粘り気の少ない溶岩が、複数回噴火することによってつくられた火山(成層火山)
- 新期然別火山群:西ヌブカウシヌプリ、東ヌブカウシヌプリ、白雲山、天望山・活動時期:約6~1万年前
- 粘り気の強い溶岩が噴出後、流れずにその場で盛り上がりてきた火山(溶岩ドーム)

火山がつくったもの

新期然別火山群の活動によって成長した溶岩ドームが川をせき止め、然別湖が誕生しました。然別湖は、太古の自然がつくり出した天然のダム湖とも言えます。然別火山群の山中には、大きな岩がゴロゴロと積み重なった地形があります。専門用語で岩塊斜面(がんかいしゃめん)、または「ガレ場」と呼ばれるこの地形は、溶岩が崩れてできたものです。然別火山群の岩塊斜面は、「自破砕」と「凍結破砕」の2つのでき方によってつくられたと考えられています。

- 自破砕: 地表に出た熱い溶岩が急激に冷やされ、脆むことで溶岩に亀裂が入り、その亀裂に沿って岩が割られました。
- 凍結破砕: 寒冷な気候の影響を受けて、溶岩の亀裂に入った水が凍り膨張して岩を割りました。

凍しばれ

特殊な生態系が広がる東ヌブカウシヌプリ

冬だけ現れる幻の村「しかりべつ湖コタン」

然別湖は標高が高く、周囲を山に囲まれているため、冷たい空気が溜まりやすくなっています。冬に完全結氷する然別湖では氷の厚さが1メートル程にもなります。その湖に期間限定で現れるのは、雪と氷だけでつくられた「しかりべつ湖コタン」です。水上露天風呂やアイスバー、スノーモービルなど凍れを楽しく満喫できます。

●コタン: アイヌ語で村や集落を意味します

永久凍土と日本最古の氷が眠る森

然別火山群には、岩だらけの斜面に覆われた溶岩ドームが密集しています。そのため広い範囲にわたって風穴が分布する、全国でも珍しい風穴地帯です。然別湖周辺では、風穴からでる冷たく湿った空気によって、特異な生態系が広がる森が育まれています。然別風穴地帯の地下では、冬の冷気が岩の隙間にためこまれるため、永久凍土が分布しています。西ヌブカウシヌプリの永久凍土からは、日本最古の氷が見つかりました。

- 永久凍土: 2年以上にわたり継続して温度0℃以下の地盤のこと。
 - 日本最古の氷: 西ヌブカウシヌプリの地下2.5mで見つかった氷が約4,000年前に凍った氷であることが分かりました。(Sawada・2008)
- この氷は2020年現在、学術論文で報告がある中で、日本最古の氷です。

生命

限られた場所のみ生息する生き物たち

然別の森を代表する生き物エゾナキウサギ <重歯(ウサギ)目ナキウサギ科> ネズミのようにも見える動物ですが、ウサギの仲間です。かつて、北海道とユーラシア大陸が陸続きであった時代に渡ってきた動物です。寒いところを好むエゾナキウサギは、北海道の日高山脈や大雪山の山々にその多くが生息しています。

然別湖にのみ生息するミヤベイワナ <サケ目サケ科>

もともと川に棲んでいたオシロコマは、火山活動によりせき止められた然別湖に陸封されました。食べるものが変わり、鰓耙(さいは)と呼ばれる器官の数が増えるなど、独自の進化を遂げ、ミヤベイワナとなりました。

火山活動による大地の恵み

鹿追町の畑は大半が黒ボク土(くろボクど)という、過去の火山活動によって積もった火山灰を母材とした土で出来ています。そして土の特性や気候にあった作物が育まれています。代表的なのは、じゃがいも、てん菜(ビート)、豆、小麦。町内には、これら地元産の食材を使ったレストランや特産品がたくさんあります。

鹿追町では、2019年7月より小中学校の給食無償化が実施され、すべての子供に地元産の農作物をふだんに使用した給食が提供されています。



とち鹿追ジオパーク 見どころマップ

TOKACHI SHIKAOI GEOPARK

とち鹿追ジオパーク

- 1 ★ サイト
- 2 ジオパーク関連施設
- 3 道の駅
- 4 トイレ
- 5 駐車場
- 6 ガソリンスタンド

1 ヤンベツ川河口



今も成長し続ける三角州
然別湖に流れ込むヤンベツ川河口付近には、三角州(川が運搬した土砂が、流れが弱い河口付近に堆積してできる地形)がつくられています。
●然別湖畔温泉から車で15分(然別湖北岸野営場内)
●駐車場・トイレ:あり
*7月~9月のみ利用可

2 然別湖



太古の自然がつくった天然のダム湖
入り組んだ岬と湾が並ぶこの形は、然別湖がダムと同じようにせき止めによってできたからです。然別湖の周囲にある山の火山活動により、川がせき止められ誕生しました。
●鹿追市街から車で約40分
●駐車場・トイレ・飲食施設:あり

3 しかりべつ湖コタン



雪と氷の世界「しかりべつ湖コタン」
完全に結氷した冬の然別湖に氷と雪だけでつくられた幻の村「しかりべつ湖コタン」。コタンはアイヌ語で、村や集落を意味します。
●期間:毎年1月下旬~3月中旬
●鹿追市街から車で約40分
●駐車場・トイレ:あり

4 南ベトウトル山



古い時代に活動した火山
およそ30万~10万年前に活動していた火山で、然別湖周辺の山の中では古い時代に活動していた火山のひとつです。(旧期然別火山群)
●然別湖畔温泉に登山口あり(登り:約2時間・下り:約1時間20分)
●駐車場・トイレ:あり

6 東ヌブカウシヌプリ



火山と凍れが育んだ森
約6~1万年前の火山活動によって誕生した山です。火山と凍れが育んだ特徴的な地形や生き物の姿を見ることができます。
●鹿追市街から車で約30分
●駐車場:あり ●トイレ:扇ヶ原展望台または然別湖畔のトイレをご利用ください。

7 千畳くずれ



岩がゴロゴロした風景
岩が冷え崩れてできた地形で、専門用語で、岩塊斜面(かんかいしゃめん)と呼ばれるもので、大雪山や高い山の上でたくさん見られます。
●鹿追市街から車で約30分/然別湖畔から車で約10分 ●駐車場:あり
●トイレ:なし/扇ヶ原展望台または然別湖畔のトイレをご利用ください。

8 西ヌブカウシヌプリ



日本最古の氷が眠る山
粘り気の強い溶岩ドームというタイプの火山です。岩塊斜面の周囲に広がる風穴地帯の地下からは、日本で一番古い氷が見つかっています。(約4,000年前)
●鹿追市街から車で約25分
●駐車場:(約3台)・トイレ:なし

9 扇ヶ原展望台



十勝平野を一望
日本で3番目に広い雄大な「十勝平野」やプレートとの衝突によって誕生した「日高山脈」を一望できます。
●鹿追市街から車で約25分
●駐車場:あり
●トイレ:あり*冬期間閉鎖

11 火山展望地



平原にそびえる山
然別火山群がきれいに見える展望地。東・西ヌブカウシヌプリが仲良く並んでいることから地元では夫婦山(めおとやま)と呼ばれています。
●鹿追市街から車で約15分
●駐車場:(4台)・トイレ:なし

12 西瓜幕火砕流露頭



巨大噴火の痕跡
西瓜幕の然別川沿いに連続して続く崖。鹿追町から、直線距離で45km離れた、十勝三股で約100万年前に起きた大噴火で噴出した火砕流が積もったものです。
●鹿追市街から車で約15分
●駐車場:(2~3台)・トイレ:なし

13 笹川河成段丘露頭



川が大地を削って現れた地層
約80万年前、十勝平野のあたりには浅い海や湿地が広がっていました。そこに、周囲の川から運ばれた土砂が堆積してしま模様のある地層ができました。
●鹿追市街から車で約10分
●トイレ:なし
*このジオサイトは私有地ですが所有者のご好意によって立ち入り許可されている場所です。マナーを守って利用をお願いします。

17 下鹿追亜炭層



黒い地層が語るもの
およそ80万年前、今の音更町付近を中心に、北は鹿追町の南部に至るまで大きな潟湖または湿地が広がっていました。当時生育していた植物が積もってできたのが、この崖に挟まれている黒い地層(亜炭層)です。
●鹿追市街から音更方面へ車で約10分
●駐車場・トイレ:なし

安全に、楽しく、ジオパークを楽しむために。
見学する際のお願い

- 動植物・岩石の採集について
国立公園以外でも、動植物や岩石の採集が法律で規制されている場合があります。採集は、土地の所有者・管理者に確認の上お願いします。確認については当協議会事務局でもお手伝いできます。
- 野生動物にエサを与えないでください
エサをもらうようになった動物は、自分でエサをとらなくなります。エサをねだって車道に出た動物が毎年車に轢かれています。どうか、野生動物のために余計な干渉は止めましょう。

- ゴミは持ち帰りましょう
地球を全部自分の庭だと思ってしまうと、山の中で残して良いのは、足跡と思っただけです。登山をされる方は、携帯トイレなどの用意をお願いします。
- 登山道を外れないでください
登山道の周辺には、貴重な動植物や苔が生育しています。一度踏まれた苔は、元にもどるまで何年もかかります。彼らの世界を壊さずに登山道を歩きましょう。
- 農地に入らないでください
農地への無断立ち入りは禁止です。不用意な立ち入りは農地に病原菌を持ち込むことに繋がります。入つてよいか迷った時は一旦立ち止まって当協議会事務局か鹿追町役場に確認しましょう。

5 然別風穴地帯

日本最大級の風穴地帯
風穴ができるには空気の流れるすき間がある、岩の積み重なった斜面が必要です。然別火山群には、岩だらけの斜面に覆われた溶岩ドームが密集しています。そのため、広い範囲にわたって風穴が分布する全国でも珍しい風穴地帯です。

●鹿追市街から車で35分/然別湖畔温泉から車で約5分
●駐車場:約10台 ●トイレ:なし

10 東瓜幕流れ山地形

噴火によって崩れた火山の破片
ここにある小さな丘が点在する地形は、正面に見える然別火山群が崩れて、それが運ばれてできたものです。

●鹿追市街から車で約25分
国道274号の左手にカントリーホーム風景の看板がある交差点を左折。2つ目の交差点を右折して約1km
●駐車場:通行車両の妨げにならないよう路肩に駐車
●トイレ:なし
*このジオサイトは所有者のご好意によって解放されている私有地です。牧草地には決して入らないでください。

14 拓殖鉄道と河西鉄道の交差橋台跡

二つの鉄道の物語
かつて、鹿追町内を走っていた北海道拓殖鉄道と河西鉄道が交差するために作られた交差橋台の跡です。
●鹿追市街から新得方面へ約5分/鹿追農芸公園内徒歩5分
●駐車場・トイレ:あり

15 河西鉄道鹿追駅跡

地域の発展と河西鉄道
河西鉄道は鹿追の農場から清水町の製糖工場へのてん菜運搬を目的とし大正10年~昭和26年まで清水・鹿追間を走っていました。
●鹿追市街から新得方面へ車で約5分/運動公園スキー場手前
●駐車場・トイレ:なし

16 拓殖鉄道鹿追駅跡

北海道拓殖鉄道株式会社
新得・鹿追間は、大正4年に敷設工事が始まり、昭和3年に開通。駅周辺は大いに発展し、町の中心市街地となりました。鉄道はトラック等の普及により昭和43年廃線となりました。
●鹿追市街 緑町公園内
●駐車場・トイレ:あり

拓殖鉄道鹿追駅跡

鹿追市街から橋を渡って左折し、それから右手方向へ

交差橋へは鹿芸公園に駐車して、その先には徒歩になります。